整理番号：YK26-071
製品の名称：ファインシェード標準タイプ
作成日：2026 年 09 月 08 日

安全データシート

１．化学品及び会社情報

化学品（製品）の名称　：ファインシェード標準タイプ（エマルジョン）
推奨用途及び使用上の制限　：農業用吹き付け遮光剤　それ以外の使用はしない
供給者の会社名称　：アキレス株式会社　フイルム工場
住所　：栃木県足利市借宿町６６８
電話番号　：０２８４－７３－９８９０
ファックス番号　：０２８４－７３－９８１４
緊急連絡電話番号　：０３－５３３８－９２９２
（本社化成品BU農業資材販売部：月曜～金曜 平日午前９時～午後５時）

２．危険有害性の要約

＜ＧＨＳ分類＞
眼に対する重篤な損傷、眼刺激性　：区分２

＜ＧＨＳラベル要素＞
絵表示又はシンボル



注意喚起語　：警告
危険有害性情報
・H319　強い眼刺激
＜注意書き＞
【安全対策】
・P280　取扱の際には、保護手袋、保護眼鏡、保護マスク等保護具を着用すること。
・P264　取扱後は、手洗い、うがい等を行うこと。

【緊急時対応】
・305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
・P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

３．組成及び成分情報

化学物質・混合物質・成形品の区別　：混合物

成分情報 （化学名又は一般名）	CAS No.	含有量(%)
炭酸カルシウム	471-34-1	40.0～50.0%
変性スチレン・アクリル系樹脂	収録あり	8.0～10.0%
アンモニア	1336-21-6	0.1%未満

イソプロピルアルコール	67-63-0	1.0%未満
2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0	3.0%未満
プロパン-1,2-ジオール	57-55-6	3.0%未満
水	―	40.0～50.0%
その他	収録あり	3.0%以下

ＧＨＳ分類に寄与する不純物及び安定化添加物　：情報なし

４．応急処置

皮膚に付着した場合　：石けんを使用しきれいな水で洗浄する
皮膚刺激があれば医師の診断を受ける

吸入した場合　：うがいをし、新鮮な空気を十分吸わせる
気分が悪い場合は医師の診断を受ける

眼に入った場合　：直ちにまぶたを開き流水で１５分以上洗う
眼への刺激が持続する場合は医師の診断を受ける

飲み込んだ場合　：口をすすぎ、そして２００－３００mLの水を飲む。
その後、医師の診断を受ける

５．火災時の措置

適切な消火剤　：水、粉末、二酸化炭素、泡消火剤を推奨
使ってはならない消火剤　：該当なし
火災時の特有の危険有害性　：該当なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置　：マスク等（場合によっては呼吸保護具）を着用し、直接接触を避ける。消火活動は風上から行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置　：状況に応じて保護具（呼吸用保護具、手袋、長靴、眼鏡、マスク）を着用し、当該物の吸入や直接接触を避ける。

環境に対する注意事項　：床などにこぼした場合には直ちにウエスなどで拭き取り、少量の水で洗浄する。原液をそのまま河川に直接つながる排水溝には流さない。ウエスは焼却処理する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材　：大量の場合、ポンプ等で容器に回収する
残渣の場合、ウエス等でふき取り、焼却処理する

二次災害の防止策　：床に濡れた状態で放置するとスリップ事故の原因となるため、速やかに処理し、漏出物の上をむやみに歩かない

回収，中和　：専門業者に依頼すること

７． 取扱い及び保管上の注意

＜取扱い＞

技術的対策	:「８．暴露防止及び保護措置」に記載の対策を行い、保護具を着用すること
局所排気・全体換気	:取扱いは換気のよい場所で行う。
安全取扱注意事項	:皮膚及び目への接触を防止するために､必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等の保護具を着用する｡取扱い後は手をよく洗うこと。また、容器を転倒、落下させるような粗暴な取扱いをしない
接触回避	:特になし

＜保管＞

混触禁止物質	:特になし
保管条件	:凍結、高温、多湿、直射日光、火気を避けること。
安全な容器包装材料	:情報なし

８． 暴露防止及び保護措置

許容濃度 :イソプロピルアルコール, 67-63-0;

CLV（ceiling limit value：上限値） 980 mg/m3 ; 400 ppm（日本産業衛生学会 許容濃度）

TWA（time weighted average：時間加重平均） 200 ppm（ACGIHTLV）

STEL（short term exposure limit：短時間 400 ppm（ACGIHTLV）

TLV(threshold limit value：管理濃度) 200 ppm（労働安全衛生法(JP)）

アンモニア水溶液, 1336-21-6;

TWA（time weighted average：時間加重平均） 17 mg/m3 ; 25 ppm（日本産業衛生学会　許容濃度）

STEL（short term exposure limit：短時間 35 ppm（ACGIHTLV）

TWA（time weighted average：時間加重平均） 25 ppm（ACGIHTLV）

＜保護具＞

呼吸用保護具	:ミストを吸入しないようにマスク着用
手の保護具	:ゴム手袋
眼の保護具	:保護ゴーグルおよび保護面
皮膚及び身体の保護具	:一般保護衣服

９． 物理的及び化学的性質

物理的状態	:液体
色	:白
臭い	:僅かなアンモニア臭
ｐＨ	:８．４～９．１
融点・凝固点	:０℃（溶媒の情報）
沸点又は初留点及び沸点範囲	:１００℃（溶媒の情報）
可燃性	:可燃性はない

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	：情報なし
引火点	：引火しない
自然発火点	：自然発火しない
分解温度	：情報なし
重粘性率	：情報なし
n-オクタール/水分配係数	：情報なし
蒸気圧	：情報なし
密度及び／又は相対密度	：１．３０～１．４５
相対ガス密度	：情報なし
粒子特性	：該当しない

１０．安定性及び反応性

反応性	：炭酸カルシウムは酸と反応して二酸化炭素を発生する
化学的安定性	：通常の温度下では安定である
危険有害反応可能性	：高温（約９００℃）に加熱すると炭酸カルシウムが分解し二酸化炭素を発生し、酸化カルシウムとなる
避けるべき条件	：高温、多湿、直射日光、約９００℃の加熱
混触危険物質	：酸類
危険有害な分解生成物	：常温では分解性はない。ただし、高温における熱分解時にはスチレン等の低分子モノマー等および二酸化炭素、酸化カルシウムを発生する恐れがある
その他	：乾燥時に含有するアンモニアが放出される

１１．有害性情報

急性毒性（経口）	：情報なし
急性毒性（経皮）	：情報なし
急性毒性（吸入）	：情報なし
皮膚腐食性/皮膚刺激性	：情報なし
眼に対する重篤な損傷、眼刺激性	：強い刺激性
呼吸器感作性	：情報なし
皮膚感作性	：情報なし
生殖細胞変異原性	：情報なし
発がん性	：情報なし
生殖毒性	：情報なし
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	：情報なし
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	：情報なし
誤えん有害性	：情報なし

１２．環境影響情報

生態毒性	：情報なし
水生環境有害性　短期(急性)	：情報なし
水生環境有害性　長期(慢性)	：情報なし
水溶解度	：情報なし
環境に対する有害性	：情報なし
生体蓄積性	：情報なし
残留性・分解性	：情報なし

土壌中の移動性　：情報なし
オゾン層への有害性　：情報なし

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物　：専門業者に依頼すること
汚染容器・包装　：十分乾燥したのち焼却する

１４．輸送上の注意

＜国際規制＞
国連番号　：該当しない
品名(国連輸送名)　：該当しない
国連分類　：該当しない
容器等級　：該当しない
＜国内規制＞
陸上輸送　：消防法、労働安全衛生法等に定められている輸送方法に従う
海上輸送　：船舶安全法の定めに従う
航空輸送　：航空法の定めに従う
＜特別安全対策＞　：輸送に際しては、直射日光を避け、荷崩れ防止措置を確実に行うこと。

１５．適用法令

消防法(指定可燃物 3,000ｋｇ以上の場合)　：市町村条例を参照ください
含有しているＰＲＴＲ第一種指定化学物質　：該当しない
労働安全衛生法　通知対象物質　：イソプロピルアルコール　1.0%未満
2-(2-エトキシエトキシ)エタノール　3.0%未満
プロパン-1,2-ジオール　3.0%未満
労働安全衛生法　表示対象物質　：2-(2-エトキシエトキシ)エタノール　3.0%未満
プロパン-1,2-ジオール　3.0%未満
その他の適用法令と化学品名称　：該当しない

１６．その他の情報

記載内容の取り扱い

本記載内容は現時点で入力できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険、有害性等に関しましては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は、通常の取り扱いを対象にしたもので、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全策を実施の上、御利用ください。